

島のごちそう、海の宝発信事業

伊豆・小笠原諸島の周辺海域で漁獲される東京産水産物は、産地としての認知度が低いほか、漁獲や流通の面で安定的な供給が難しい点が課題となっています。そこで、今年度より、東京産水産物の魚価の向上、販路拡大を目指す、以下の取組を実施します。

取組内容

1 販路開拓

◆ 水産物魅力発見ツアー

情報発信力の高いシェフ等を対象とした島しょ部の産地見学ツアーを実施し、東京産水産物の飲食店への販路拡大や認知度向上につなげる。

2 加工販売力強化

◆ 島発！うまいもん開発事業

民間事業者と連携して東京産水産物を活用した加工品開発や販路拡大、PR等を実施する。

3 競争力強化・魚価向上

◆ 東京産水産物のブランド化推進事業

基礎調査等を実施し、その結果に基づいてブランド化を目指す水産物の品質基準等を検討する。また、鮮度保持に関する産地での講習会を開催する。

4 生産体制の整備

◆ 水産物品質向上・流通促進事業

漁獲物や水産加工品の品質向上に向けて設備導入等を行う島しょ部の漁業協同組合等を支援する。



▲ブランド化魚種例
クロマグロ